

萬國の労働者團結せよ

改革者なき國はじつと云ふ格言がある。全く想だ、今日の日本を見る、少数の資本家が私慾の爲に大多數の労働者を苦しめてゐるではないか、設備不完全な底に連登せられる鑛夫。一年間油汗を流して漸く造り上げた米を年貢とゆふ不可解な約束に由て一寸も儲からぬ地主に取上げられて終ふ小作人。年頃になると甘言を持って紡績工場に引連込を懸て働かになる手當として叩き出される無業者の婦。之でも同じ人間だ。而も四海同胞の血がいましい日本の國民だ。資本家が巴の方の榮華の爲めに巴の方の貧賤を押し下す爲に大多數の労働者を虐げて、それで日本が發達し、どうして國民が幸福に生活して行けるのだ、之から改革の叫びが上がるのだ我日本労働総同盟は、全日本の労働者の幸福を押し下すの如き暴虐な資本家を鞭撻して美しい本當に幸福なる日本を建設すべく茲に十三年の苦闘を繰りて來た、數限りなき犠牲の上に築き上げた強大なる社会的勢力は終に政府と聽め今年六月七日に開かれたる第六回國際労働會議に眞の日本労働代表として、我總同盟會長鈴木文治氏を送るに至つた、創立前は日遠き我別子労働組合は世界の大部分を知り知識の向上を期し、待つて今後の運動の資にせんが爲に、茲に日本労働代表、鈴木會長を通じて、深刻にして凶悪なる其の報告を聞かんとするものである。願くは日本を交へ、直覺化と其自らの生活に目醒たる者は何人ぞ睡も此の時期を逃せず來應めん事ぞ。

日時 第一回 拾二月拾二日正午ヨリ 角野村北内金光教南隣
 場所 第二回 同日午後六時ヨリ 新岸濱町 中須賀青年俱樂部

國際労働會議報告大演說會

主催 日本労働 總同盟 別子労働組合

辯

労働代表
 法學士代表

日本労働總同盟會長
 日本農民組合關東同盟會長

日本労働總同盟大阪聯合會主席
 中央執行委員

労働代表

日本労働總同盟大阪聯合會會長
 別子労働組合會長

士

山之内 鉄吉 氏

西尾 未廣 氏

鈴木 文治 氏

外別子労働組合關士數名

失はぬ物は鐵鎖のみ